

学校法人エイジェック学園 スポーツ健康医療専門学校

2024年度 学校関係者評価会議議事録

【開催日時】 2022年6月5日(水) 16:30~18:00

【開催場所】 スポーツ健康医療専門学校 202教室

【参加者】

学外評価委員(敬称略)

向井 廣志 千葉県立千葉南高等学校元校長
原 吾郎 合同会社 史(ふみ)
高見 令央 元国際武道大学学長
鈴木 正義 (株)能力開発 企画営業部部長

学内委員

委員長 桑原 淳 (学校長)
木原 和彦 (教務部長)
林 泰京 (柔整科学科長)
松澤 孝司 (鍼灸科学科長)
湊ノ上 真太郎 (柔整科副学科長)
最上 忠 (柔整科副学科長)
高野 弘仁 (鍼灸科試験担当)
菊地 寿太郎 (広報部次長)
書記 菊地 滋幸 (事務部次長)

【欠席者】

泉澤 勝
松澤 孝司

1. 開会 本日の予定、趣旨説明
(木原) 本会の開催挨拶を行う。

2. 校長挨拶

エイジェックの運営になり2年半が経った。グループとの連携を強化して様々な取組をしていく。今後、新コースとしてアスレティックトレーナー、スポーツ科学トレーナーコースを新設していく。合わせてセミナー等を実施して地域貢献もしていきたい。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

3. 委員及び事務局紹介（木原）

外部評価委員の紹介

学内委員の紹介

4. 2023 年度学校自己点検報告説明

（木原）本部会開催の趣旨説明

基準 1 から基準 10 の項目について各担当者より説明し、学外評価委員との質疑応答を行う。

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

基準 2 学校運営

基準 3 教育活動

基準 4 教育成果

基準 5 学生支援

基準 6 教育環境

基準 7 学生の募集と受入れ

基準 8 財務

基準 9 法令等の遵守

基準 10 社会貢献・地域貢献

■基準 1, 2

（桑原）資料をもとに、教育理念、運営内容、目標、組織について説明する。

2023 年度は部活動が以前より活発化した。

また、ハラスメントが起きないようにルールの周知、徹底をした。

（木原）重点目標について 2023 年度の結果とこれまでの結果を踏まえた 2024 年度目標を説明。

■基準 3, 4, 5

鍼灸科発表

高野より基準 3～5 について、資料をもとに実績と課題を説明する。

柔整科発表

林、淵ノ上、最上より基準 3～5 について、資料をもとに実績と課題を説明する。

■基準 6, 7, 8, 9

事務部発表

菊地滋より基準 6～9 について、資料をもとに実績と課題を説明する。

■基準 7, 10

広報部発表

菊地寿基準 7, 10 について、資料をもとに実績と課題を説明する。

5. 質疑応答と評価、高評

(向井) 復学について

退学後、復学制度があるかどうか？

(桑原) 復学制度あり

(向井) 復学制度は文面化して明確にしたほうが良い

(向井) トレーナー資格について

国家資格（柔整師、はり師、きゅう師）＋トレーナー資格があると良い

トレーナー資格だけでは弱い

(原) WEB のトレンドについて（情報共有）

鍼灸は少しずつ上がっている

柔整は少しずつ下がっている

(原) 合格率の表記について

スポ健の合格率が全国平均と比較して高いので、

全国平均の記載を必ず明記すると良い

(高見) AT コースの新設について

AT だけで就職するのは困難

国家資格である柔整師、鍼灸師と抱き合わせると良い

(高見) 就学金制度について

収支を安定させるため、基金（寄附金）を募るとよい

(鈴木) 教育についていろいろな教育（補講等）をやっているのが成果に繋がっている。

一方で働き方改革を行って欲しい。

(桑原) 教職員の時間管理を徹底していく

(向井) ハランスメント対策として、学生との距離をしっかりと保つこと

録音している場合もあるので注意する

(桑原) 十分気を付けて対応していく

6. 閉会挨拶